別添1-1

２０２０年５月２０日改訂

提案書作成上の注意

１．提案書は、次頁以下の記載例に従って記入してください。

２．用紙は、Ａ４版を利用し、長辺に２穴パンチ。ダブルクリップでとめてください。

３．提案書の下中央にページを入れてください。

４．提案書は、21部（正１部、副20部）を提出してください。

５．提案書（別添１）及び研究開発テーマ説明資料（別添４）は電子ファイルをCD-R等に格納して1部提出してください。

改訂履歴

　２０２０年５月２０日　表紙４．提案書は、８部（正１部、副７部）を提出　から

　　　　　　　　　　　　　　　　提案書は、21部（正１部、副20部）を提出　に改訂。

（提案書記載例）

* 代表者機関　／　□ 代表者以外の機関

*連名で提案する場合は、連名して提案する機関の中からＮＥＤＯからの連絡窓口となる機関（**応募連絡先の機関）を定めてください。上記のいずれかの□を■に塗りつぶしてください。*

[表　紙]

「海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業」に対する提案書

研究開発項目〇「○○○○○技術開発」

*（提案する研究開発項目を記入ください。）*

*（共同提案の場合は、本頁以下の提案書の項目を併記してください。各機関の印として、法人等の印と機関代表者（代表取締役等ＮＥＤＯとの契約権限を有する者）の印の両方が必要ですのでご注意ください。青色斜字の個所は削除して提案書を完成させてください。）*

 *西暦*○○年○○月○○日

会社名　　○○○○○株式会社（*法人番号13桁の番号*）　　　　　　　　　　　　印*（法人印等）*

代表者名　（企業の場合は代表取締役社長）　○　○　　○　○　　印*（役職印又はサイン）*

所在地　　○○県○○市・・・・・　　（郵便番号○○○－○○○○）

連絡先　　所　属　○○○部　△△△課

　　　　　役職名　○○○○○部長

　　　　　氏　名　○○　○○

　　　　　所在地　○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○－○○○○）

　　　　　　　　　※　連絡先が所在地と異なる場合は、連絡先所在地を記載

　　　　　ＴＥＬ　△△△△－△△－△△△△（代表）　内線　△△△△

　　　　　ＦＡＸ　△△△△－△△－△△△△

　　　　　e-mail　\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*\*

|  |  |
| --- | --- |
| e-Radにおける研究機関コード（１０桁） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

*※　この用紙は、複数機関が連名で共同提案する場合、全機関について各１枚作成し、提出してください。*

*※　担当者は本提案に関する問合わせに対応できる者（研究開発責任者、業務管理者、主要研究員等）としてください。*

[要約版]

研究開発委託事業提案書［要約版］

|  |  |
| --- | --- |
| 1.研究開発プロジェクト名称 | **「海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業」**研究開発項目○「○○○○○技術開発」 |
| 2.提案方式 | *（該当するものに○）*全体提案 ／ 部分提案（研究開発項目①）／全体提案（研究開発項目②－１）／ 全体提案（研究開発項目②－２） |
| 3.研究開発の概要 | *３００字程度で簡潔に記載してください。Webで公開可能な内容としてください* |
| 4.研究開発の目標と設定理由 | ①中間目標（\*\*\*\*年度） |  |
| ②最終目標（\*\*\*\*年度） |  |
| ③目標設定理由 |  |
| 5.実施体制 | ○○○○株式会社（再委託先：国立大学法人○○○○大学）国立研究開発法人○○○国立大学法人○○○○大学 |
| 6.研究開発予算（NEDO負担額）の年度展開【単位：百万円】 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 合計 |
| \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*,\*\*\* |
| 7. 代表者連絡先 | *（共同提案の場合は「代表者」の連絡先を記載ください。本公募に係る諸連絡は、本記載の方にのみに対して行いますので、必要に応じて関係者に周知してください。）*住所：名称：連絡先：担当者所属職名・氏名郵便番号・住所電話番号ＦＡＸ番号Ｅメールアドレス |

（注）要約版は原則2枚以内程度にまとめてください。必要に応じて図表等を添付してください。

 [本文]

**「海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業」**

**全体提案／部分提案**

*全体提案／部分提案のうち該当する記載を残してください。*

*提案する研究開発項目を記載のこと。*

*研究開発項目①「海洋生分解性に係る評価手法の確立」*

*研究開発項目②「海洋生分解性プラスチックに関する新技術・新素材の開発」*

*②－１「新規化学構造を有する樹脂・新規バイオ製造プロセス開発等による海洋生分解性プラスチックに関する新技術・新素材の開発」*

*②－２「複合化技術等による海洋生分解性プラスチックに関する新技術・新素材の開発」*

1.目的・研究開発の内容・達成目標

1-1.目的

*本プロジェクトの基本計画を踏まえ、提案する研究開発によって何を実現したいのかを説明してください。*

*注）部分提案の場合は、基本計画に定める全体計画の中での位置づけと具体的な貢献内容を提案書に明確化してください。*

1-2. 研究開発の内容・目標

*目的に向かって解決すべき課題を明確にし、課題解決のために提案する研究開発内容を具体的に記載してください。研究項目の関係性、参画機関（再委託先・共同研究先を含む）の役割等がわかるように説明をしてください。*

　研究項目①「○○○○○の研究開発（△△△△△の研究開発）」　（○○株式会社）

研究項目②「×××××の研究開発（□□□□□の研究開発）」　（□□株式会社、○○大学）

［研　究　開　発　の　内　容］

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。

*従来から一般的に行われている方法や他の技術と比較するなどして、提案する技術の優位性をわかりやすく説明してください。他省庁等の事業で提案内容と関連性の高い取組がある場合、その内容との関係性を明確化してください*

*初年度の実施内容と達成目標は区分して記載してください。*

初年度（2020年度）

実施内容：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

研究開発の目標：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

*本プロジェクトの節目となる３年目（2022年度）、５年目（2024年度）の達成目標を明確にしてください。提案期間が５年未満の場合は、研究期間に応じて中間・最終目標年度を適宜設定してください。*

　　達成目標

3年目（2022年度）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5年目（2024年度）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

*目標値は、性能・特性・定量的な検討件数等を具体的に記入ください。（「△△△△が可能なこと。」、「○○○○式であること。」、「△△△△については○○以上であること。」、「○○個以上について△△する。」など）。上記の目標について設定根拠も簡潔に説明してください。*

*・国立研究開発法人又は公益法人が応募する場合は、そのプロジェクトの技術分野において、技術的な優位性を有することを提案書に明記してください。*

*・国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりません。*

*・当該委託業務の全部又は一部について、技術研究組合等が代表して応募する場合、参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明確に記載してください。*

1-3. 想定される成果

*提案の内容を実施することによりアウトプットされる具体的な技術や成果等を記載してください。*

*初年度及び本プロジェクトの節目となる３年目（2022年度）、５年目（2024年度）のイメージがわかるように記載してください。さらに、プロジェクト期間中に海洋生分解性プラスチック産業にもたらされる効果・変革があれば具体的に説明してください。なお、提案期間が５年未満の場合は、研究期間に応じて中間・最終目標年度を適宜設定して記載してください。*

*注）部分提案の場合は、基本計画に定める全体計画の中での位置づけと具体的な貢献内容を想定して、提案内容の成果について物質生産システムへの活用方策とスケジュールを具体的に記載してください。*

1-4. 研究開発成果の実用化・事業化の見込み

*「1-3. 想定される成果」に記載する内容について、誰が・どのように実用化・事業化する計画であるかを記載してください。（ここでいう「実用化・事業化」とは、当該研究開発に係る試作品、サービス等の社会的利用（顧客への提供等）が開始されること、又は当該研究開発に係る商品、製品、サービス等の販売や利用により、企業活動（売り上げ等）に貢献することを意味します）*

*共同提案やコンソーシアム等で研究開発を進める場合であって、将来の実用化・事業化に向けた取組を共に進める場合は、それぞれがどの様な計画に基づき実用化・事業化につなげていくのかを明確にした上で、まとめて記載し提出しても構いません。また、この場合には、どの様に連携し実用化・事業化を進めるのか、その全体構想を記載してください。*

1-5. 研究開発成果の事業化計画

　　（別添２）「研究開発成果の事業化計画書」のとおり

*詳細な事業化計画（研究開発成果が産業へ及ぼす波及効果、研究開発成果を実用化・事業化する計画＊、実用化・事業化時期、提案者の実用化・事業化能力等）は、「研究開発成果の事業化計画書」（別添２）に記載ください。*

*・複数の事業者による共同提案の場合には、事業者ごとにそれぞれ記載願います。*

*・複数の事業者で将来の実用化・事業化に向けた取組を共に進める場合は、それぞれがどの様な計画に基づき実用化・事業化につなげていくのかを明確にした上で、連名の事業化計画を提出しても構いません。*

*・共同で提案する他の事業者〈取りまとめ企業等〉に記載内容を公開したくない場合には、事業者ごとに封筒等に入れ、提案書と併せて提出願います。*

*＊業務委託契約約款第27条及び共同研究契約約款第29条の「事業化計画」も含むものとします。*

1. *公募の際の提案書に、その時点での事業化計画を記載していただきます。*
2. *本提案が採択された際に、提案時に記載した内容から変更があった場合には、ＮＥＤＯの本プロジェクト担当部に変更内容を提出していただきます。*
3. *どのような変更を行う場合にＮＥＤＯに説明する必要があるか、別途ＮＥＤＯと協議していただく場合があります。*
4. *研究開発終了後には、ＮＥＤＯが実施する追跡調査・評価に御協力いただきます。*

1-6. 我が国の経済再生への貢献

*本プロジェクトの基本計画に定めるアウトカム目標を踏まえ、提案内容の実施により、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の経済再生にいかに貢献するかについて、バックデータ＊も含め、具体的に説明してください。なお、経済効果の説明においては市場獲得・創出等の道筋を明確に示してください。*

*＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）*

1-7. 地球環境課題解決への貢献

*本プロジェクトの基本計画に定めるアウトカム目標を踏まえ、提案内容の実施により、どのように海洋プラスチックごみの抑制、効果が期待されるのか、バックデータ＊も含め、試算結果等を具体的に説明してください。また、海洋生分解性プラスチックの市場導入促進への貢献についても説明してください。*

*＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）*

2. 実施体制

　*本研究開発を受託した時の実施体制について、記入してください。全ての参画機関について管理者を明記し、他の共同提案先を含めて役割が分かるよう図示してください。*

2-1. 研究開発責任者

*提案全体の研究開発責任者を記載してください。別途、研究経歴書の提出が必要です。*

　　研究開発責任者：　所属・役職 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

2-2. 管理者

　①□□株式会社

　　業務管理責任者：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　経理責任者　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

　　主要研究員：　　　所属・役職 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線）

　②○○大学（再委託先）

　　業務管理責任者：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　経理責任者　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

　　主要研究員（＊＊開発）：　　　所属・役職 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　 電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線）

主要研究員（＊＊開発）：　　　所属・役職 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　 電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線）

*各機関の研究代表者となる主要研究員も記載してください。別途、研究経歴書の提出が必要です。*

*役割に応じて複数の主要な研究員がいる場合には役割を明確化した上で併記してください。*

2-3. 実施体制図

「＊＊＊＊の開発」実施体制

研究開発責任者

・所属

・役職名

・氏名

NEDO

指示・協議

委託

○○株式会社

・研究実施場所：

○○研究所（○○県○○市）、○○事業所（東京都○○区）

・研究項目：①△△の研究開発、③□□の研究開発

○○株式会社

・研究実施場所：

○○工場（○○県○○市）

・研究項目：②○○の研究開発

国立大学法人○○大学

・研究実施場所：

○○学部○○科○○研究室（○○県○○市）

・研究項目：③□□の研究開発

再委託

国立研究開発法人○○

・研究実施場所：

○○本部○○センター（○○県○○市）

・研究項目：①△△の研究開発

　　（注）機関ごとに、研究実施場所、実施項目を記載すること。

*委託先となる企業は（再委託先等を除く）は、下記の表に必要事項を記載してください。大企業、中堅・中小・ベンチャー企業の種別は公募要領内の定義を参照してください。会計監査人の設置については、会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができます。設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。*

*会計監査人の設置がない場合は”なし”と記入ください*い。

　【参画企業一覧】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 従業員数応募時点を基準 | 資本金応募時点を基準 | 大企業･中堅・中小・ベンチャー企業の別 | 会計監査人名 |
| 株式会社A |  |  |  |  |
| 有限会社B |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

*（参考）会計監査人の定義*

*株式会社の会計監査を行う公認会計士または監査法人。会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つ。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行う。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができる。*

2-4. 研究実施場所

*提案された研究開発を実施する場所とその選定した理由を記載してください。*

（記載例）

集中研究所：○○○○○研究所

選定理由　：□□□□□

分担研究所：△△△△△株式会社

　　　　　　　△△△△△株式会社

選定理由　：□□□□□

（一部本邦外で実施する場合、その理由を記述してください。）

3. 当該技術又は関連技術の研究開発実績

3-1. 当該提案に有用な研究開発実績

　*研究開発テーマに沿って、提案する方式又は方法に関する国内外の状況、その中での応募者の本研究開発若しくは本研究開発の円滑な遂行に資する関連研究開発の実績及びその位置づけ等を、研究発表等を引用して記載し、提案内容を遂行できる能力を有していることを携わる全ての研究機関（共同実施先及び再委託先を含む。）を対象に説明してください。*

3-2. 当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

　*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、応募者が保有する設備状況とその用途を記載してください。*

（例　示）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  設　備　名　称 |  内　　　　容（使用目的・仕様等を記入してください） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

4. 研究開発予算と研究員の年度展開及び予算の概算

4-1. 研究開発予算と研究員の年度展開

　*何の研究項目をどのような手順で行い、どの程度の経費が必要であるか以下のような一覧表にまとめてください。*

*共同提案の場合、各社ごとに提案された分担研究項目及び必要経費を分けて記入してください。*

*なお、参考のため、研究計画スケジュールを表す線の下の（　）内には、その年度に投入される研究員の人数を記入してください。*

受託者

（例　示）

単位：百万円

（　）内は人数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究項目 | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計 |
| 1. ○○○○の研究開発1-1. ○○○○の調査1-2. ○○○○の開発2. △△△△の研究開発2-1. ××××の研究2-2. ××××の研究3. △△△△の検証3-1. ××××の研究 | 　＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）　＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）　＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） | 　 |  | 　＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊）＊＊＊（＊） |
| ＊＊＊（＊）合　　計 | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） | ＊＊＊（＊） |  |  |

*（注）*

*１．消費税は、研究項目ごとに内税で計上してください。また、日本国以外に本社又は研究所を置く外国企業等において、その属する国の消費税相当額がある場合にも研究項目ごとに含めて計上してください。*

*２．提案に当たっての参考として、研究開発期間5年間の研究開発項目①＋②総事業費は、初年度当初予算（3.45億円）×提案期間（5年間）が一つの目安として想定されますが、提案者が基本計画に沿って研究を遂行するために必要な研究開発費を計上してください。*

*なお、予算規模は社会・経済状況・研究開発費の確保状況等によって変動することがあり、総事業費規模についてはＮＥＤＯが確約するものではありません。*

4-2. 予算の概算

　*研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、業務委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*）に定める経費項目に従って、記載してください。*

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

(1) 総括表

　*研究開発に必要な経費の概算額を総括してください。*

（単位：円、消費税及び地方消費税込み）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 委託先 | 再委託先等 | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計 |
| 1. ●●株式会社 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□ | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | □□大学 | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | ▽▽大学 | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| 2. 国立大学法人　★★大学 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | － | － | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | △△大学 | (\*,\*\*\*) | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | － | － | (\*\*,\*\*\*) |
| 研究項目①合計（1.＋ 2.） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 1. ●●●株式会社 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□ | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | □大学 | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | ▽大学 | (\*,\*\*\*)\*1 | (\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| 2. 国立大学法人★★大学 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 研究項目②合計（1.＋ 2.） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 合計　研究項目①＋研究項目② | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち消費税及び地方消費税(10％) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担総額 | \*\*,\*\*\*  | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担消費税等額 | \*\*,\*\*\*  | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |

*(注)*

*1. 再委託先又は共同実施先は、委託先の契約金額の内数として、再委託先等の金額（消費税込）を()書きで記載してください。*

 (2) 委託先／研究分担先／分室総括表

ア．企業等の場合

　*研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、業務委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。*

　研究項目：○○○○○

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

　●●株式会社

　単位：円

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目  | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計（内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 |  \*\*,\*\*\* |  \*\*,\*\*\* |  \*\*,\*\*\* |  \*\*,\*\*\* |  \*\*,\*\*\* |  \*\*\*,\*\*\* |
| 1. 土木・建築工事費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　2. 機械装置等製作・購入費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　3. 保守費・改造修理費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅱ．労務費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 研究員費 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 　2. 補助員費 | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*\*.\*\*\* |
| Ⅲ．その他経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 2. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　3. 外注費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　4. 諸経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 小計（I＋II＋III） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅳ．間接経費（注１） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅴ．再委託費・共同実施費（注２） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 合計（I＋II＋III＋IV＋Ｖ）（注３） | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |
| 消費税及び地方消費税(10％)(注４） |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |
|  総　　　　　計 |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |  \*,\*\*\*,\*\*\* |

*（注）1. 間接経費は、中小企業等は20％、その他は10％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。
なお、3分の2以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は20%としてください。*

*2. 大学との共同実施費は大学の積算基準を基に「Ⅴ．再委託費・共同実施費」に計上してください 。消費税は除いた額を記入してください。*

*3. 総経費は、Ⅰ～Ⅴの各項目の消費税を除いた額の総額を記載してください。*

*4. 応募者が消費税の免税事業者等※の場合は、「エ．消費税の免税事業者等の場合」に記載してください。*

*※消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件にて判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。*

*5. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

*イ．国立研究開発法人等\*1の場合*

*\*1：国立研究開発法人及び独立行政法人*

*国立研究開発法人等の場合は、国立研究開発法人等の積算基準に従って総括表を作成してください。*

*「業務委託費積算基準（国立研究開発法人等）」：（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）*

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

研究項目：○○○○○

国立研究開発法人●●●●

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計（積算内訳） |
| I．直接経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 備品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　2. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
|  3. 人件費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　4. 光熱水費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 5. 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| 6. その他 |  |  |  |  |  |  |
| II．間接経費(注１) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| III.再委託費・共同実施費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 合計（I．＋II．＋III．） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 消費税及び地方消費税(10%) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |

*(注)*

*1. 独立行政法人の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して10%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に10%加算することができます。*

*2. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

*3. 特別約款により異なる委託費積算基準を適用する場合は、該当の項目に書き換えてください。*

*4. リサーチアシスタント（博士後期課程）の身分を持つものを研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

*ウ．大学等\*2の場合*

 *\*2：国公立大学法人、公立大学、私立大学、高等専門学校、大学共同利用機関法人、*

*大学等の場合は、大学用の積算基準に従って総括表を作成してください。*

*「業務委託費積算基準（大学等）」：（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）*

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

研究項目：○○○○○

●●大学

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計（積算内訳） |
| I．直接経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 物品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　2. 人件費・謝金 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
|  3. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　4. その他 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| II．間接経費(注１) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| III.再委託費・共同実施費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計（I．＋II．＋III．）（注２） | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |
| うち消費税及び地方消費税(10%) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |

*(注)*

*1. 大学の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して15%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に15%加算することができます。*

*2. 大学の場合はＩ．～総計まで内税額を記載してください。*

*3. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアル（大学用）を参照してください。*

*4. 博士後期課程に在籍する学生を研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

*エ．消費税の免税事業者等（注１）の場合*

*消費税の免税事業者等の場合は、その項目の内容に応じて課税される額（注２）を記載してください。*

*研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。*

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

　研究項目：○○○○○

　●●株式会社

（単位　円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目  | N1年度 | N2年度 | N3年度 | N4年度 | N5年度 | 計（積算内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 1. 土木・建築工事費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　2. 機械装置等製作・購入費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　3. 保守費・改造修理費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅱ．労務費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 研究員費 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 　2. 補助員費 | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*\*.\*\*\* |
| Ⅲ．その他経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　1. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 2. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　3. 外注費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 　4. 諸経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 小計（I＋II＋III） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅳ．間接経費（注３） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計（I＋II＋III＋IV） | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |

*（注）*

*1. 消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件にて判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。よって、非（不）課税取引に係る消費税相当額については、課税計上出来ません。*

*2. 労務費，海外旅費等のように不課税の項目の場合は消費税抜き額を、その他の課税の項目の場合は消費税込み額を計上してください。*

*3. 間接経費は、中小企業等は20％、その他は10％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。*

*なお、3分の2以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は20%としてください。*

*4.「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

(3) 再委託先／共同実施先総括表

*再委託・共同実施先の種別（企業等・独立行政法人・大学等・免税事業者等）に応じて、（2）委託先／研究分担先／分室総括表のア～エの各様式を準用し、作成してください。その際、「再委託費・共同実施費」「うちＮＥＤＯ負担額」「うちＮＥＤＯ負担消費税等額」の欄は不要です。*

5. 類似の研究開発

5-1. 現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発

　*現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発がある場合には、その制度、研究開発テーマ及び内容を説明してください。（再委託先等も含みます）*

5-2. 現に実施している自己資金による類似の研究開発

　*本研究開発を受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を明らかにしてください。また、受託を希望している研究と類似する自社研究を明確に区別できることを説明してください。*

6. 契約に関する合意

*連名提案者全ての代表者からの合意を得てください*

　「○○　○○（代表者氏名(注)）」、「○○　○○（代表者氏名(注)）」、　「○○　○○（代表者氏名(注)）」は、本研究開発テーマ「○○○○○の研究開発」の契約に際して、ＮＥＤＯより提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。また、業務の実施においては、ＮＥＤＯが提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。

*（注）：会社、法人としての代表者の氏名を記載ください。*